

「当学会は、創立以来約 60 年にわたって、声楽における発声法及び指導法の研究団体として、声楽発声の実践のみならず、生理解剖学、音響物理学、脳神経科学など音声医学とのユニークな共同研究により、声楽の諸相を科学的に解明せんとしている。加えて、学校教育現場や合唱団等の声楽指導者養成に寄与し、音楽文化の学術振興に資することを目的として掲げ、例会と共に年間機関紙「声楽発声研究」を発刊し、研究の深化を図っている。」